

SHOTO Junior High School 学校だより **われら松濤中生** 渋谷区英語教育重点校 渋谷区国際理解教育推進校

【生徒誰もが喜んで登校したくなる学校】 【生徒誰もが喜んで英語を学びたくなる学校】 【誰もが喜んで応援したくなる学校】

【教育目標】 ○自立 (Grow) ○尊重 (Respect) ○創造 (Create)

発行年月日 平成24年12月25日 12月 号  
(平成7年1月発行以来、通算57号)

**冬休みを前に 2012 (平成24) 年はどうな年でしたか?** 校長 鈴木富樹

保護者の皆様、地域の皆様、本年も教育活動へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。保護者の皆様には、三者面談にもお出でいただき、進路決定に向けた相談や学校生活の様子、将来の進路などについて、懇談をさせていただきました。中学校生活はわずか3年間ですが、この期間をお子さんの充実期にしていくためには、教員の指導の工夫と本人の努力、ご家庭の協力が必要です。今後にも必要なきには、担任と連絡を取り、話し合う機会をつくっていただければ幸いです。

さて、今年を振り返る漢字一文字、「金」が発表されました。今年の重大ニュースにもなっている、山中伸弥教授のノーベル賞、ロンドンオリンピックでの金メダル、建築の「金字塔」スカイツリーの開業、金環日食など、「金」の話題が影響して選ばれたようです。



学校にとって今年の重大ニュースは、三つありました。一つ目は、I組が鉢山中学校に移ったことです。昭和38年に併設されて以来、多くの卒業生が過ごした学級の歴史が閉じられたことは寂しいことではありますが、3月まで本校に在籍していた生徒の皆さんは、鉢山中学校や他校で元気に過ごしております。今後とも見守っていきたいと思います。

二つ目は、これまで使用できなかった校舎の耐震工事が終わり、その棟をB棟（現在使用中の校舎をA棟）と呼び、狭かった校舎を多方面に活用できるようになったことです。予算不足でまだまだ未整備状態ですが、相談室、生徒更衣室、会議室、



多目的室、進路指導室、国際交流室、防災倉庫、新理科室、読書やかたらいスペース等を設置することができました。今後とも整備を

進めていく予定です。

三つ目は、全校生徒でアンガーマネジメントを実施していることです。本校では、早稲田大学教授の本田恵子先生をスーパーバイザーとして、本校SC佐藤恵子先生、早稲田大学大学院生高野光司先生の指導のもとに、3年間のアンガーマネジメントを通して、「生徒一人一人の心を耕し、自尊感情や自己肯定感を育て、いじめ予防や充実した生活を過ごせる環境づくり」に取り組んでいます。本田先生は、「アンガーとは単なる怒りではなく、いろいろな感情が入り乱れた混沌とした状態」と述べています。私たちは、思春期の子どもたちの怒りの感情に流されやすい行動から、子どもたちの持っている力を生かした新しい行動スキルを獲得できるプログラムを開発していきま。今後とも、保護者の皆様のご理解をお願いいたします。



冬休みには、ご家庭でも今年の重大ニュースを考えてみてはいかがでしょうか。新年を迎え、新たな希望や抱負を考える上で、参考になると思います。

**感謝！ 2年生職場体験終わる**



中学生を1週間預かる事業所の方々、そして送り出すご家族の方々、どんな気持ちだったのでしょうか？

おかげさまで、けがや事故もなく無事に終わることができました。2学年教員や他学年教員も職場を訪問し、生徒の体験する姿や笑顔を見て、感動しておりました。

**お知らせ**

◇ 12月26日(水)～1月7日(月) 冬季休業

◇ 1月19日(土) 土曜授業/ 作品発表会

道徳授業地区公開講座 ゲスト本田恵子先生

☆皆様、良い年をお迎えください



